

昭和59年

4 月号

No.338

# 広報 おおす

市民のうごき

昭和59年2月末現在

人口	39,894人	(+18)
男	19,078人	(+5)
女	20,816人	(+13)
世帯数	12,383世帯	(+2)
面積	240.93平方キロメートル	

昭和59年4月1日発行

発行 大洲市役所

編集：市長公室



青年団員の意見発表

わが町のコミュニティ

### ③ 三世代交流会

(菅田地区)

核家族が進む現在、世代間の交流は少なくなり、意識にギャップが生まれてきています。

家庭や地域において三世代が互いにその立場を尊重し協力してこそ、明るい家庭、また、住みよい地域づくりが可能となります。

菅田地域では、三世代の交流を通じ、心と心のふれあう「住みよい地域」をつくろうと、婦人会が中心となり昭和五十三年から毎年、「三世代交流会」を行っていています。

二月二十六日、菅田公民館での交流会には、青年団、婦人会、老人クラブの三世代百三十人あまりが集まり、意見交換、演芸会などで交流を深めました。年中行事として定着したこの行事は、地域のコミュニティづくりの一つとして成果をあげています。

### 目次

非行と家出の防止.....	2・3頁
4月16日から新庁舎で.....	3頁
第1回大洲市健康マラソン.....	4頁
消防出初め式.....	5頁
健康と医療費を考える.....	6頁
同和教育研究大会.....	7頁
市民のひろば.....	8頁
カメラスケッチ.....	9頁

今月の納税

▶ 固定資産税(第1期)

納期は  
5月1日



子供たちが健やかに育つように

# 非行と家出の防止

## 子供たちの健やかな成長を願って

### 3月・4月は要注意

無限の可能性を秘めた子供たちが健やかに成長し、立派な社会人となることは、親の願いであり、社会の要請でもあります。しかし、成長の途中にほんの少しの歯車のズレで「非行」や「家出」という行為に走る青少年が多くなっています。特に三月、四月は、「節目」の月です。進学や就職を目前にした少年たち、また、この時期に転動する家庭などもあって、ふだんとは違ったあわただしさがありません。

進級、卒業、友人との別れ、新しい環境への期待と不安……少年たちの心は揺れ動いています。そして、毎年この時期になると、非行や家出が多くなります。

では、なぜ少年たちは、非行や家出に走るのでしょうか。

#### 非行、家出は

#### 現実からの逃避

非行に走ったり、家出をした少年少女に総じて言えることは、彼らが「現実から何らかの方法で逃避しようとした」ということです。「いざこざの絶えない家庭」「不快な学校生活」「たいくつな毎日」などなど……自分たちがとらえたそんな「現実」に対して、彼らは「面白くない」「ムカつく」と自らを非行や家出へと駆り立ててしまったのです。

では、どんな少年、少女が現実逃避のために非行や家出に走るのでしょうか。

#### 昭和58年の少年非行データ

#### 15歳が要注意 低年齢化進む

昭和五十八年中の大洲警察署管内の少年非行の現況を見てみますと、十五歳（全体の二二％）の少年の非行が増加し、低年齢化が進んでいます。

刑法犯少年（二十歳未満で刑法に触れる罪を犯した少年）は九十二人（前年比四人減）となっています。また、く犯（罪を犯すおそれのある）不良行為少年として補導したのは七百三十三人（前年比百三十二人減）と

なっています。

人数は減少していますが、内容的には悪質化の傾向にあり、いずれも女子の割合が増加しています。また、年齢別では、十五歳が二十人とトップで、中学三年、高校一年は要注意の年齢となっています。内容は窃盗が七十二件（七八％）を占めており、あき巢ねらい、忍込みなどの侵入窃盗が増加し、悪質化の傾向を見せています。

家出少年の搜索願は二十二件（前年比七件増）で、そのうち女子が十三件と過半数を越えています。

うちの子に限ってというあまり考えは禁物です。

#### 「本人の心の問題」と突き放す前に

もちろん、非行に走ったり、家出をする少年は、全体から見ればほんの一握りです。彼らは、特に神経が過敏で「心の弱い」人間だったのかもしれない。しかし、「本人の心の問題」と突き放す前に、昭和五十八年度警察白書を基に非行や家出の背景とその土壌について見てみましょう。少年たちの未来をねじ曲げた責任の一端は、わたしたち大人にもあるのですから。

突き離す前に家出や非行になぜ走るのかを考えてみる必要があるのではないのでしょうか。

「欲しいから取る」

#### 万引き・盗み

デパートやスーパーで金を払わず商品を持ってきてしまう。広場や駅前には置いている自転車やオートバイを盗む——万引きや盗みの動機で一番多いのは、「欲しかった、だから取った」という単純な欲望によるものです。次いで「遊び半分」「好奇心から」「スリルを味わう」といった理由です。補導された少年の六割が「万引きや盗み」によるものです。

親や教師の態度に反発

暴力

先生や友達をなぐる、教室の窓などを壊す——校内暴力の約九割が中学校で起きています。また、教師に対する暴力事件のうち、検察官に送られた少年について、その保護者の養育態度を見ると、保護者の約七割が自分の子供を「放任」しています。

一方、家庭内暴力の被害者は約六割が母親で、過半数の人が子供に対し「過保護」「過干渉」「でき愛」という結果があります。

「一度、試してみるか」

シンナー遊び

シンナー、接着剤、トルエンなどの薬物乱用で五十七年に補導された少年は、全国で約五万人。これは四十七年に規制されて以来、最高の数字です。

シンナーなどを吸った動機は、「好奇心から」「仲間と遊ぶため」

「快楽を得るため」といったものが七割を占めています。さらに、その入手方法を見ると、「友人からもらった」が一番多く、全体の約三割を占めています。



大人の世界への好奇心

性非行(女子)

五十七年中に性非行で補導された女子について、そのきっかけを見ると「誘われて」「だまされて」「脅かされて」を引き離して、過半数が「自分から進んで」性非行に走っています。

また、その動機では、「好奇心から」「セックスが好き」「遊ぶ金欲しさ」が多くなっています。

そのほか「相手が好きだから」という理由がある一方で、「自暴自棄」も少なくありません。高校生に多い非行ですが、中学生も増えている、全体の約三割を占めています。

トラブルから逃れる

家出

五十七年に警察が保護した家出少年は約五万七千人。そのうち四割を中学生が占めています。動機で一番多いのは、「学校や家庭でこつたトラブルから逃れるため」です。家出少年のうち十一人に一人は非行に走り、二十一人に一人が犯罪の被害者となっています。

非行と家出の防止  
家庭での心くばり

家庭教育では、一人の人間として生きていくうえでの「基本的ルール」を身につけさせることが大切

な役割です。しかし、過保護やでき愛ではそれを望むことができません。家庭で、非行、家出防止のために注意することは――

▼子供の悩みごとや心配ごとについて、いつでも気軽に話し合える家庭づくりを心がける。

▼社会生活のルールを守らせ、困難や苦しみにも耐える心を育てる。

▼ふだんから子供の持ち物や、言葉遣い、態度などに十分注意し、変った兆候が見られたときは、指導や助言を行う。

▼子供の外出先を確かめ、帰宅時間を守らせるようにする。また、子供の友達をよく知っておき、親同志が時々連絡を取り合う。

▼子供が進学や就職試験に失敗しても、温かい思いやりのある態度で接し、挫折感を早く取り除いてやる。

▼非行に走ったり、家出したとみられるときは、できるだけ早く警察などに相談する。

困ったときは  
少年警察協助員  
に相談を

青少年の非行を防止し、その健全育成を図るために、警察署長から「少年警察協助員」が委嘱されています。非行少年の早期発見、街頭補導、少年相談など目的達成のため活動しています。非行、家

出などでお困りのときは相談してください。  
大洲市では次の二十九人が少年警察協助員です。

大洲市少年警察協助員

氏名 大字 電話

橋本茂昇	大洲	24	4361
北本 宏	〃	24	2338
尾上清則	〃	24	5537
玉井真太	〃	24	6397
白石成子	柚木	24	6246
土居孝顕	西大洲	24	3050
梶谷繁一	〃	24	2680
山本 均	阿蔵	24	6220
吉田政吉	中村	24	2092
佐々山三郎	〃	24	2891
大中佳子	〃	24	5937
小森 愼	若宮	24	5098
西岡重幸	〃	24	2566
篠浦美文	五郎	24	2507
田丸徳衛	田口	24	5838
井上二郎	徳森	25	4444
佐々木フジ子	野田	23	2996
桑野雅英	長谷	24	7402
柿原国臣	菅田	25	5879
小山忠光	森山	27	0101
谷野武志	藤縄	25	5734
池田元務	新谷	25	0362
萩森久子	〃	25	4463
矢野吉久	〃	25	0393
尾崎寿喜男	春賀	26	0418
熊野良一	〃	26	0168
大野良一	八多喜	26	0016
小泉絹子	〃	26	0535
下岡 俊	上須戒	26	0089

# 第1回大洲市健康マラソン

## 好天下1,000人が快走

### ファミリーコース 家族そろっていい汗



人気のファミリーコース 家族そろって快走

第二回大洲市健康マラソンは、二月十九日、市民のみなさん千人あまりが参加して行われました。二月十二日に予定されていましたが、雨のため一週間順延となり、十九日に実施されたものです。当日は好天に恵まれ、三歳の幼児から七十六歳のお年寄りまでが春風の中を快走しました。

この大会は、「健康づくりのため市民そろって走ろう」と今年から実施されることになったものです。市民会館前を出発し、西大洲平野で折り返し、市民会館に帰る二キロ、三キロ、六キロの各コースで開かれました。

午前十時に近田市長のスタートです。合図で、二キロファミリーコースを最初に各コースが次々に出発しました。最も人気の高いファミリーコースには三百五十人が参加し、日ごろの運動不足を解消するかのようによい賞者は次のとおりです。

### 第一回大洲市健康マラソン入賞者

#### 二キロファミリーコース

- ① 稲葉純(新谷) 8分35秒
- ② 檜田義盛(上須戒) ③ 池田幸雄(阿蔵) ④ 山田聡(稲積) ⑤ 仲岡浩司(喜多) ⑥ 上野浩次(長谷)
- 〔六十歳以上〕 ① 山岡定(新谷) 9分45秒
- ② 山中常義(同) ③ 河本咲子(八多喜) ④ 田口輝子(中村) ⑤ 福山かつ子(同)

#### 三キロコース

- 〔小学四年男子〕 ① 森本人司(菅田小) 12分0秒
- ② 竹本順一(大洲小) ③ 松本義文(久米小) ④ 久保英喜(南久米小) ⑤ 村中元(喜多小) ⑥ 仲本清高(上須戒小)
- 〔小学四年女子〕 ① 白石文枝(上須戒小) 12分52秒
- ② 瀬和子(喜多小) ③ 普見ひとみ(蔵川小) ④ 松本こずえ(大洲小) ⑤ 富永正子(蔵川小) ⑥ 梶谷幸恵(上須戒小)
- 〔小学五年男子〕 ① 伊藤健一(喜多小) 11分54秒
- ② 井手康仁(久米小) ③ 山口富治雄(蔵川小) ④ 古河真澄(新谷小) ⑤ 渡辺正樹(喜多小) ⑥ 山本善文(田処小)
- 〔小学五年女子〕 ① 永田正子(蔵川小) 12分42秒
- ② 穂積千恵子(柳沢小) ③ 森永雅子(新谷小) ④ 田中美幸(上須戒小) ⑤ 高木久江(粟津小) ⑥ 樋口美佳(蔵川小)
- 〔小学六年男子〕 ① 坪田和也(上須戒小) 11分29秒
- ② 和家哲也(大洲小) ③ 亀井昭仁(上須戒小) ④ 下岡昇仁(同) ⑤ 渡辺哲也(大洲小) ⑥ 橋本満(喜多小)
- 〔小学六年女子〕 ① 政所いずみ(上須戒小) 12分29秒
- ② 山本時子(同) ③ 松山律栄(蔵川小) ④ 水本夏代(大洲小) ⑤ 木下恵(蔵川小) ⑥ 西山美恵(喜多小)
- 〔中学男子〕 ① 田中清照(新谷中) 10分27秒
- ② 高岡邦男(同) ③ 大森道美(同) ④ 米田勉(同) ⑤ 山形啓(柳沢中) ⑥ 中川玄需(南中)
- 〔中学女子〕 ① 泉美代(蔵川中) 13分27秒
- ② 松田治子(南中) ③ 西川百合香(同) ④ 清水智子(同) ⑤ 宮川美晴(蔵川中) ⑥ 一色勲枝(南中)
- 〔一般男子〕 ① 二宮弘光(大洲) 11分45秒
- ② 松中秀夫(西大洲) ③ 久保田健市(田口) ④ 白石計一(高山) ⑤ 新野武男(中村) ⑥ 堀江孝好(徳森)
- 〔一般女子〕 ① 中野美紀江(上須戒) 12分36秒
- ② 磯崎静(中村) ③ 川井志都(若宮) ④ 東幸代(西大洲) ⑤ 福山三枝(大洲) ⑥ 富永佳代(田口)
- 〔六キロコース〕
- 〔一般男子〕 ① 吉月栄敏(北只) 22分38秒
- ② 阿部道夫(東大洲) ③ 矢野漢(菅田) ④ 岡和雄(大洲) ⑤ 二宮隆三(中村) ⑥ 祖母井仁志(八多喜)
- 〔高校以下〕 ① 二宮利治(徳森) 22分29秒
- ② 瀧野伸幸(新谷)



選手宣誓をする 矢畑満芳さん一家



ラストスパートゴールはもうすぐ



表彰式。表彰状を受け取る優勝者

# 昭和59年消防出初め式

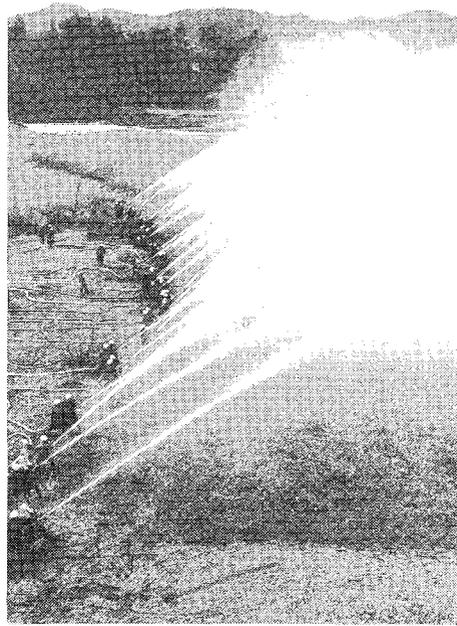
## 市民の守りとして決意新た

昭和五十九年大洲市消防出初め式は、小雪の降る三月四日、午前九時から肱川緑地公園グラウンドで行われました。

式には、大洲市内の消防団十分団、二私設消防隊、消防本部職員など九百人あまりが参加しました。

大洲市の防火、消防のために休みなく尽している参加者たちは、市民の守りとしての決意を新たにしています。

整然とした入場が続いて、服装点検、機械器具点検が行われ、各分団によるポンプ操法の演習が行われました。この後、消防活動に功労のあつた団員など百四十九人



肱川への一斉放水

に表彰状、感謝状が贈られました。最後に消火演習、肱川への一斉放水が行われ、見物の人々から大きな拍手がわき上っていました。当日表彰を受けた人は、次のとおりです。(敬称略)

### 消防庁長官表彰

【永年勤続功労章】 岩田重喜

### 日本消防協会会長表彰

【精績章】 梶谷甚吾

【勤続章】 岩田重喜 梶谷甚吾

### 愛媛県知事表彰

【功労章】 森 利夫 中居和雄

二宮利幸 久保 勝 上岡弘長

### 愛媛県消防協会会長表彰

【功績章】 富水千敏

【勤続章】 ▼二十年 作田耕造

篠崎勝邦

▼十五年 大谷壽昭 池田壽雄

松本計三 井上昭利 滝野忠明

門脇頼男 三浦 賢 萬代芳秀

岡田 實 須内 博

▼十年 永見喜平治 松井孝幸

二宮助夫 澤田 親 宮崎義幸

松本明龍 坂本征夫 脇野宗夫

下柳利雄 大森賢二 西山岩男

山本松男 山本英幸 片岡 昭

津田 昭 向井満重 上田明利

【規律章】 宮岡幸男 鎌田利幸

沖田辰夫 瀧野正稔 和氣計夫

松尾幸穂 梶本満貴雄

### 大洲市長表彰

加戸正一 二宮壽武 石村徹也

東 幸俊 水本準一 中野恭一郎

武井洋行 箱崎勝則 堀之内始

西岡利夫 柁谷芳治 久米山和行

福島弘文 川口満壽 植木 茂

渡邊和明 堀田範秋 谷岡哲行

藤田利晴 矢野秀征 中川一夫

普見幸男 谷岡清重 富永吉長

横久保猛 平谷和生 福谷恭弘

山本吉一 尾崎孝三 寶江千代夫  
山本道男 矢野庄一 矢野満利  
武内邦雄 水沼正佳 西田正廣  
青木信善 丸本平吉  
大洲喜多消防団連合会長表彰

【勤続章】 宮田和弘 松岡周作

水本真司 谷岡重俊 伊賀八平

西岡豊昌 山本栄廣

【規律章】 滝野治孝 西山忠行

上野信一

### 大洲市消防団長表彰

福田優一 新川哲男 大谷正明

亀井昭俊 香川修一 白居 裕

西川昭一 山鬼 勉 鎌田徳雄

東 寛 岡本博昭 兵頭宏司

中内 功 榎上 晃 末廣文利

浅野誠志 井上直行 井上猪佐夫

神山富重 城戸正一 矢野幸四郎

菊地 徹 松本久光 大野宏和

浪野忠志 岡野辰男 東 勝利

小泉孝義 東 賢治 池野茂男

上神唯雄 八島龍英 鎌田隆美

河野幸生 井上裕由 清水明一

鹿川清一 津田芳徳 白石哲一

中家定久 武知隆則 梶本忠行

松岡且岳

### 愛媛県消防協会会長感謝状

【消防団員家族内助の功労者】

新多文字

### 大洲市長感謝状

【消防施設用地無償提供】

西川和宏 西尾義夫 宮本喜一郎

久保政矩

【高額寄附】 菊地美 八多喜新町

中区 八多喜新町上区 村島神社

村島部落 大本義登 松本 武

【消防協力者】 城戸多磨夫

## 身体障害者の 軽自動車税の減免

大洲市では、身体障害者の福祉向上の一環として軽自動車税の減免を実施しています。

身体障害者手帳、戦傷病者手帳または療育手帳の交付を受けておられる人のうち一定の要件に該当する人は、軽自動車税の減免対象となりますので、申請をしてください。詳しくは、次のとおりです。

**対象となる人** 身体もしくは精神に障害があるため歩行が困難な人。または、十八歳未満の身体障害者などと生計を一にする人。ただし、身体障害の等級・程度などによっては、減免されない場合があります。

**対象車輛** 業務用以外の車輛で、自動車または軽自動車などのいずれか一台。ただし、市に申請できるのは軽自動車税の対象となるものだけです。

**用意するもの** 障害者手帳、印鑑。障害者と生計を一にする人が運転する車輛の場合には、福祉事務所または戦傷病者の援護事務を担当する機関の証明書が必要となります。

**受付期間** 四月二日～二十八日

詳しくは、市税務課軽自動車税係まで。



身近な医師を

万が一病気になる時は、信頼できる医師に診てもらいたい！  
 だけれど、そう思っているはず。そのためには、ふだんから、気軽に何でも相談でき、受診できるかかりつけの医師を決めておきましょう。

いつも診てもらっている身近な医師なら、あなたの体の調子、健康状態についてだれよりもよく知っているわけですから、いざというときには、より適切な処置と助言が得られるはず。さらに、あなたの職業や家庭環境から食事や睡眠のとり方にいたるまで、あなた自身の日常生活に即したキメ細かな指導を受けることができます。その意味では、かかりつけの医師はあなたの健康コンサルタントということができます。

一方、ちよつと体の調子が悪いからといっては、大きな病院に行

く人がいます。しかし、これは考えものです。詳しい検査をしたり、入院しなければ診断や治療が難しい患者の場合は別ですが、大きな病院へは、かかりつけの医師の意見をきいて行くようにしましょう。

医師の上手なかかり方

受診する場合は、自分の病歴を正確に話したり、医師の指示を忠実に守るといった患者としての心

かかりつけの医師を決めておこう

がけや態度も医療効果をあげる上で有効です。医師にかかるときには、次のような点に注意しましょう。

- 1、病状を話すときは、手短かに順序よく、要点を述べる。前もつて、メモを用意するのも一つの方法です。
- 2、過去の病気や前に受けた医療のことなどは、できるだけ詳しく話す。
- 3、人間ドックに入ったときの検査データなどがあれば持って行く。



第36回婦人週間

4月10日～16日

あらゆる分野への男女の共同参加



- 4、日常生活での習慣は、なんでも隠さず話す。常用している薬の量、喫煙量などをありのまま話す。
- 5、医師の指示は必ず守る。その上で解決しないことがあれば、再び医師の指示を受けるようにし、自分勝手な判断はしない。
- 6、疑問点があれば、そのままにしておいたり自己流の解釈をせず、はつきり質問する。
- 7、医師の意見を聞かずに、勝手に医療機関を変えない。

犬は正しく飼いましよう

犬の登録と注射を

4月9日～13日



大洲市では、四月九日から十三日まで、畜犬登録および狂犬病の予防注射を実施します。生後三か月以上の飼い犬が対象となりますので、必ず受けるようにしてください。

犬の所有者は、もよりの場所に連れて行き受けてください。

犬は正しく飼うようにしましょう。飼い主はルールを守って他に迷惑をかけないようにしましょう。詳しくは、保健衛生課衛生係まで。

料金▼畜犬登録料 一頭二千円  
 ▼狂犬病予防注射 一頭千四百円

畜犬登録・狂犬病予防注射の日程

月日	場所	時間	月日	場所	時間
4/9(月)	肱北公五部分館	9:00~9:30	4/11	大川連絡所	13:30~14:30
	若宮神明神社	9:40~10:40		農協蔵川事業所	15:00~15:40
	中村惣社宮	10:50~11:50		平野連絡所	9:00~9:50
	三善連絡所	13:20~14:10		平野公平地上分館	10:10~10:40
4/10(火)	八多喜連絡所	14:20~15:30	4/12(木)	大根鳳林寺	11:00~11:40
	肱北公田口分館	9:00~10:00		旧大洲公会堂	13:20~14:20
	上野動物病院前	10:10~11:20		農協久米事業所	14:30~15:10
	新谷連絡所	13:10~14:10		明日香団地Aコープ予定地	15:20~16:00
	喜多山佐伯商店前	14:20~14:50		南久米連絡所	9:00~9:50
4/11(水)	上須戒連絡所	15:20~16:00	4/13(金)	南久米小学校	10:00~10:50
	菅田連絡所	9:00~10:00		柳沢連絡所	13:30~14:30
	宇津集会所前	10:10~10:40		農協田処出張所	14:50~15:50
	旧大竹分校前	11:00~11:30			

# 同和教育の拡大と深化を 大洲市同和教育研究大会



熱心な討議が行われた同和教育研究大会

昭和五十八年度の大洲市同和教育研究大会が、二月二十七日、中央公民館で開かれました。「すべての市民が取り組む地域ぐるみの

同和教育を推進しよう」のテーマのもとに、市内各地より関係者二百五十人が集まり、熱心な討議が行われました。



さくらまつり

3月28日  
4月25日

観光大洲に春を告げる「第三十六回水郷大洲さくらまつり」は、三月二十八日に開幕いたします。期間は四月二十五日までです。城山公園、富士山公園などのソメイヨシノは四月の第一週、また、八多喜祇園公園の八重桜は四月二

十日前後が見ごろとなります。期間中に各種行事が予定されていますが、おもなものは次のとおりです。  
3月28日 開幕式(11時〜城山)  
4月4日 カラオケのど自慢大会(13時〜城山) 子供マンガ映画大会(12時〜城山)  
4月19日 観桜会(11時〜、八多喜祇園公園)

## 同和教育 シリーズ

No. 67

### 解放令の発布

江戸幕府も十九世紀の後半になると、全国の支配ができなくなり、各地で百姓一揆が続発する中で、明治維新の改革がおこなわれました。

江戸時代末期、被差別部落の人びとの解放への願いや身分解放を求める進んだ考えは、明治になって解放令に大きな影響を与えました。土佐藩の大江卓は、「たんに賤称(せんしょう)を廢するだけでなく、被差別部落の人の経済の向上をはかること、職業を保障しそのために政府が資金を出すこと」を主張しました。

明治四年八月の大政官布告で、「えた・非人などの称号を廢止し、今後は身分も職業も平民同様たるべきこと」という解放令が出されました。これ聞いた被差別部落の人びとの喜びは大変なもので、「冬が去り、春になって、ふたたび太陽がかえって来たような気持ちだ」とある被差別部落の人はのべています。

しかし、その後の明治政府の政策は、部落差別を解消しようとするものではありません。

## あけぼの大洲 ⑨ 人権の歴史(四)

「四民平等」と解放令は、華族・士族・平民という新しい身分への組みかえでしかありませんでした。解放令が出た翌年の明治五年につくられた壬申(じんしん)戸籍の中には、もとの身分がわかる記載があり、長く差別に利用されることになりました。

明治政府は、地租改正によって得た税収入を「殖産興業」や「富国強兵」、あるいは華族や士族に支払う公債費にあてましたが、税を支払う農民は、江戸時代よりむしろ苦しい生活になりました。重い税に苦しんだ農民は、土地を手離し、小作人になり、地主制が発展しました。

ことに被差別部落の人びとは、生活の保障がなかったばかりでなく、兵役や納税の義務をおわされました。教育の義務もありました。貧しさと差別のために、学校に行けず、たとえ学校を出ても、仕事らしい仕事につけず、雑業にしがみつiki、むかしからの「二、三反のやせ耕地に頼るほか道はなかつたのです。

このようにして、明治から後も被差別部落の人びとは、日本の低賃金、長時間労働、低生活を支える役割をになうことになりました。(つづく)

### 残された差別

# 市民のひろば



通信記念日  
4月20日

## 隣保館手芸教室の作品 NHKで1年間放映



隣保館での手芸教室

大洲隣保館の「メルヘン人形手芸教室」の作品が、四月から来年三月まで、NHK天気予報の時に四国全域で毎日放送されることになりました。

大洲隣保館は、地域改善対策対象地域および近隣地域住民の生活の安定、教養文化の向上を願って昭和五十六年に開館されました。この目的に沿い相談事業、クラブ活動などさまざまな事業を行っています。

クラブ活動では、書道、料理、生花、手芸などを行っています。手芸教室は、昭和五十七年から藤(とう)、人形の教室を開き、次第に会員が増加し、現在は毎週実施しています。

教室活動の成果を一月にNHK松山放送局ロビーに展示し、好評を博し、一年間放映の運びとなりました。テレビの放映は、一か月単位で、十二種類の作品が放送さ

れます。クラブ活動は、市内の人なら誰でも参加することができます。あなたも参加してみませんか？詳しくは、市立大洲隣保館に。  
☎261100

### 一級小型船舶操縦士免許

### 5月25日までに切替えを

昭和四十九年の法律改正の際、旧小型船舶操縦士またはこれより上級の免許を取得された人は、五月二十五日までに講習を受けると一級小型船舶操縦士の免許が取得できます。

まだ講習を修了していない人は、早く受講してください。

詳しくは、地方海運局にお問い合わせください。

四国海運局(高松市)  
☎0878②15621

## 奥さん訪問

No.34

人々に親しみを感じます  
南久米・野佐来 山下 武子さん(38歳)

▼香川県の多度津町の出身です。予讃本線と土讃本線が多度津駅で一つになります。

▼主人(福見さん)とは、琴平で見合をして、昭和四十三年に大洲で式を挙げました。

▼子供は長女の真季子(十三歳、

中一)と長男の剛司(十歳・小四)の二人です。

▼大洲に住んで十五年になります。が、やはり冬の霧にはなじめませんね。日当りも悪くなりますし。

▼住んで感じるの、接する人々に親しみを感じ、人間的な温かき

がありますね。▼季節折々に独特の風物詩がありいいですね。いもたき、花火大会、うかいなどすばらしいですね。▼子供達は主体性のある人間に育って欲しいですね。また、家庭は話し合いのできる雰囲気にしたいいものです。

▼主人は仕事熱心でいいのですが子供たちと話し合いをする時間を少し持つてほしいものです。



長男の剛司くんと

### 新刊図書案内

岩波ジュニア新書1172  
意識と本質 井筒俊彦著  
我が闘争 確井 優著  
ある書誌学者の犯罪高橋俊哉著  
はたらく若者たちの記録

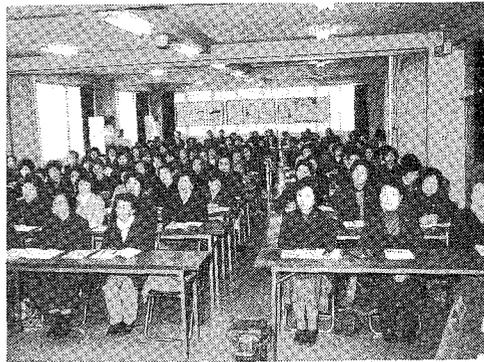
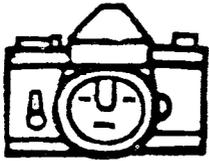
後藤正治著  
もうひとつの働き方藤原房子著  
がんばれ子ども岩 野矢一郎著  
ふるさと伝説の旅11四国小学館  
おもしろいからやる田川五郎著  
絵で書いた日本人論 清水勲著  
パプロ・カザルス喜びと悲しみ  
アルバート・E・カーン編  
新潮日本文学アルバム  
2・6・12・13・19・20

鹿鳴館の系譜 磯田光一著  
内田西聞論 川村二郎著  
李二の世界 等原 淳著  
私生活 神吉拓郎著  
もうひとつの夜 辻 邦生著  
火山島 I-III 金石範著  
サバンナに生きる 戸川幸夫著  
蟹屋の土屋 三浦哲郎著  
わが小林一三 阪田寛夫著  
大江健三郎全作品第1・II期 新潮社

東京漂流 藤原新也著  
一色一生 志村ふくみ著  
太平洋戦争日記(一)(二)伊藤整著  
おくの細道 安東次男著  
ハードボイルド・アメリカ 小鷹信光著  
モーリヤック著作集1-6 春秋社

☎ 書館

# カメラ スタジオ



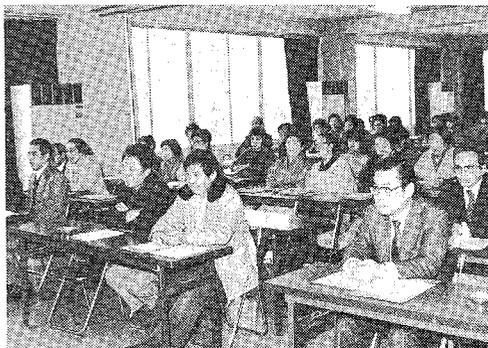
## 久米小、久米幼稚園児 幸楽園を慰問

2月23日、久米小、幼稚園児72人が幸楽園を慰問しました。児童会の発案で、学芸会で発表したものを幸楽園のみんなに見てもらおうと訪問しました。写真は、一年生の「きのこの小びとちゃん」。



## 魅力ある婦人会に 大洲市婦人大会

2月9日、中央公民館で130人の婦人会員が参加して大洲市婦人大会が開かれました。活力と魅力ある婦人会になるため、実践発表、研究討議を重ねました。



## 若者、熱演！ 青年文化祭

2月19日、市民会館で第12回青年文化祭が開かれました。劇、踊り、歌にと若いエネルギーが舞台にあふれていました。写真は、上須戒青年団の「夕づる」。



## 大洲の印象さわやかに 接客サービス研修会

春の観光シーズンを前に、2月28日「接客サービス研修会」が関係者250人が集まり中央公民館で開かれました。大洲を訪れる観光客にさわやかな印象をと学びました。



小泉今日子を迎え  
FMリクエストアワー  
市制三十周年を記念し、二月二十六日NHKFMリクエストアワーの公開録音が行われました。ファンなど一、〇〇〇人あまりがキョウキンキョウキンの歌を熱心に聞いていました。

## 2月末までの 大洲市内の交通事故

	2月末 現在	昨年 同期
件数	22	21
負傷者	30	25
死者	0	2

4月6日～15日

## 春の交通安全運動

**松山東高**  
通信制の生徒募集

松山東高等学校通信制課程では、昭和五十九年度の入学生を募集しています。

働きながらまた家事を続けながら、月二回程度日曜日を利用して高等学校卒業の資格が得られます。現在、十五歳から七十一歳までの幅広い年齢、職歴の人々が学んでいます。

出願期間は、四月十二日（金）までです。

詳しくは、松山東高等学校通信制課程へ。（電話・郵便いずれでも可）

☎0899④0187  
〒790松山市持田町二丁目二二  
一二

松山東高等学校通信制課程

